

みどりとみずへの将来ビジョンについて

「琵琶湖保全再生計画」に基づき、様々な施策を推進する中、琵琶湖がもつ魅力ある資源の更なる活用が求められている。このことから、保全を尊重しつつ利活用を図るための考え方を整理し、バランスのとれた保全・利活用の推進に繋げることを目的としたビジョンを策定する。

1 これまでの取組

▶ 琵琶湖周辺の保全・利活用に関する県民の意向調査を実施

◇ 県政世論調査(別紙「参考資料」参照)

〈主な意見〉

○琵琶湖周辺において充実してほしいこと

- ・ 風景などを楽しみながら飲食できる施設
- ・ 琵琶湖岸の自然環境の保全・再生
- ・ ドライブの拠点として使いやすい施設

○施設等を充実してほしい地域

- ・ 大津市浜大津・石山・瀬田地域
- ・ 近江八幡市長命寺地域

◇ 県政モニターアンケート

(別紙「参考資料」参照)

〈主な意見〉

○都市公園で充実してほしい施設

- ・ 公園内や湖岸緑地の自然景観を眺めて憩える施設
- ・ ドライブの休憩拠点、カフェ、レストラン、売店などの飲食施設

▶ 6/15～6/29 湖岸10市への主旨説明およびヒアリング

〈主な意見〉・「保全」することに十分配慮しながら検討を行うべき

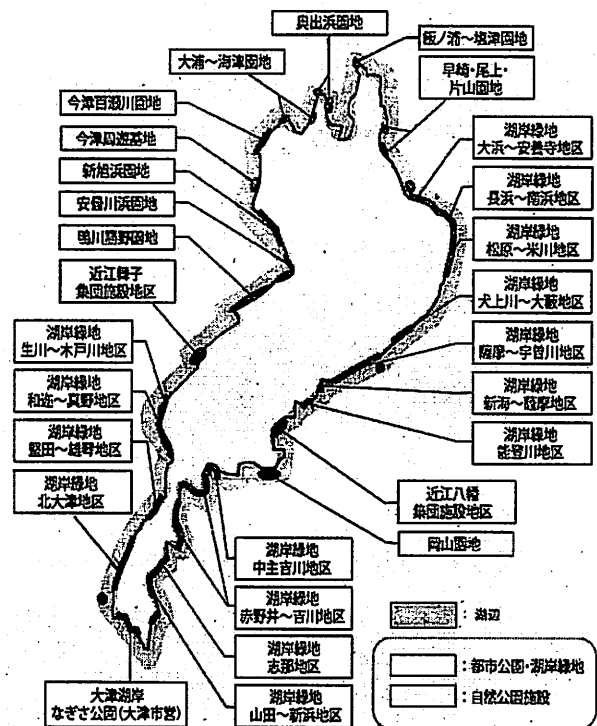
- ・ 湖辺域のポテンシャルをふまえた検討を行うべき
- ・ 県庁全体で取り組んでほしい

→今後の検討に向けて、参画への承諾を得るとともに、協力体制を構築できた

▶ 8/29 市長会への説明・意見交換

〈意見〉・県において、全体を考えながら進めていくべきである

- ・ 民間の意見を踏まえて検討するべきである



【ビジョン検討範囲図】

2 今後の予定

▶ 委託業務による調査・検討（H30.9～H31.3）

〈内容〉

- ・琵琶湖辺の現況把握（利用実態等）
- ・県民や沿岸市等の活用意向調査
- ・琵琶湖辺における土地利用計画等の整理
- ・湖辺でのにぎわい創出に関する取組事例調査
- ・にぎわい創出に向けた利活用方針の検討

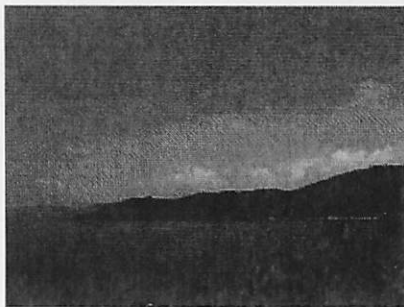
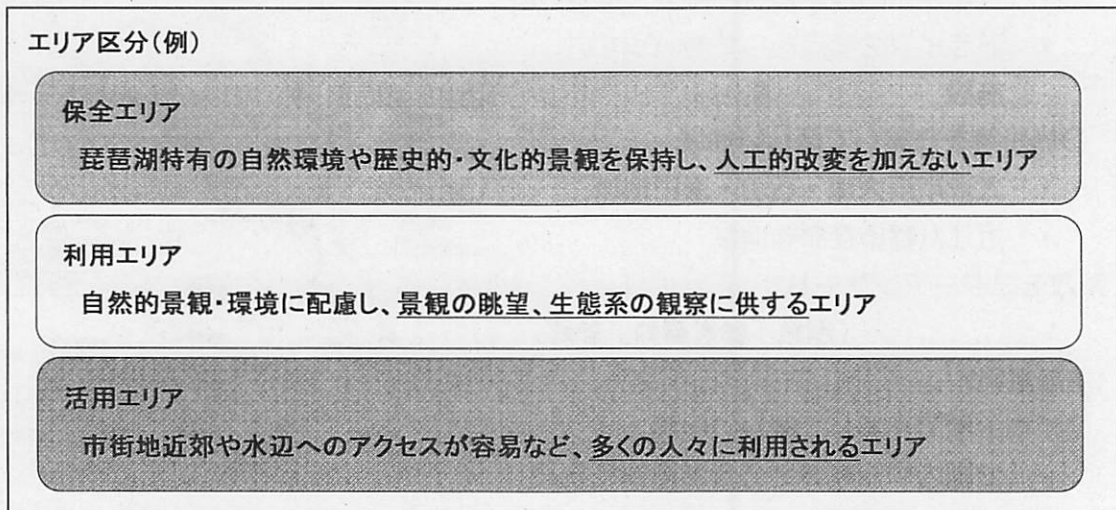
▶ 将来ビジョン検討会議（11月に設置予定、H30年度は2度開催予定）

◇ 湖岸10市、県庁関係課（都市計画課、流域政策局、琵琶湖保全再生課、自然環境保全課 他）等による将来ビジョン検討

- ・湖岸10市より、「各市のまちづくりの方向性」や「琵琶湖辺の保全・利活用に対する意向」を聴取
- ・保全区域、利活用区域の考え方を整理
- ・湖辺での保全・利活用方策について方向性を共有



H30 「保全」「利用」「活用」エリア区分（素案）作成



〈保全〉



〈利用〉



〈活用〉

H31

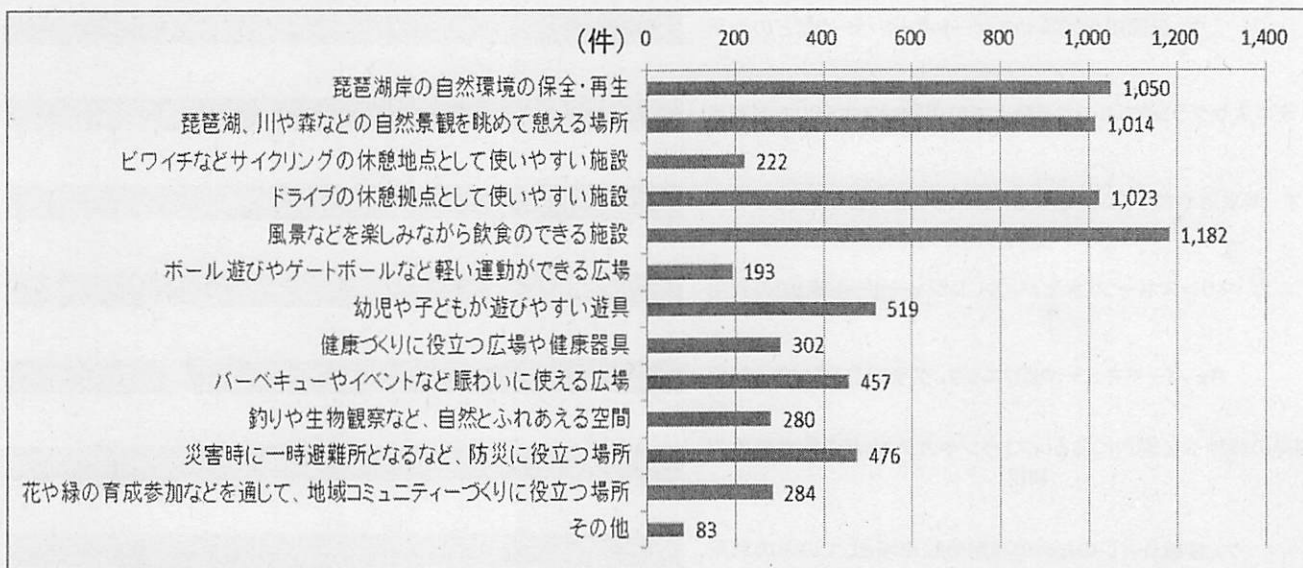
「保全」「利用」「活用」エリア区分（素案）の精査（パブコメ、民間事業者へのサウンディング等）
⇒将来ビジョンの策定

【参考資料】

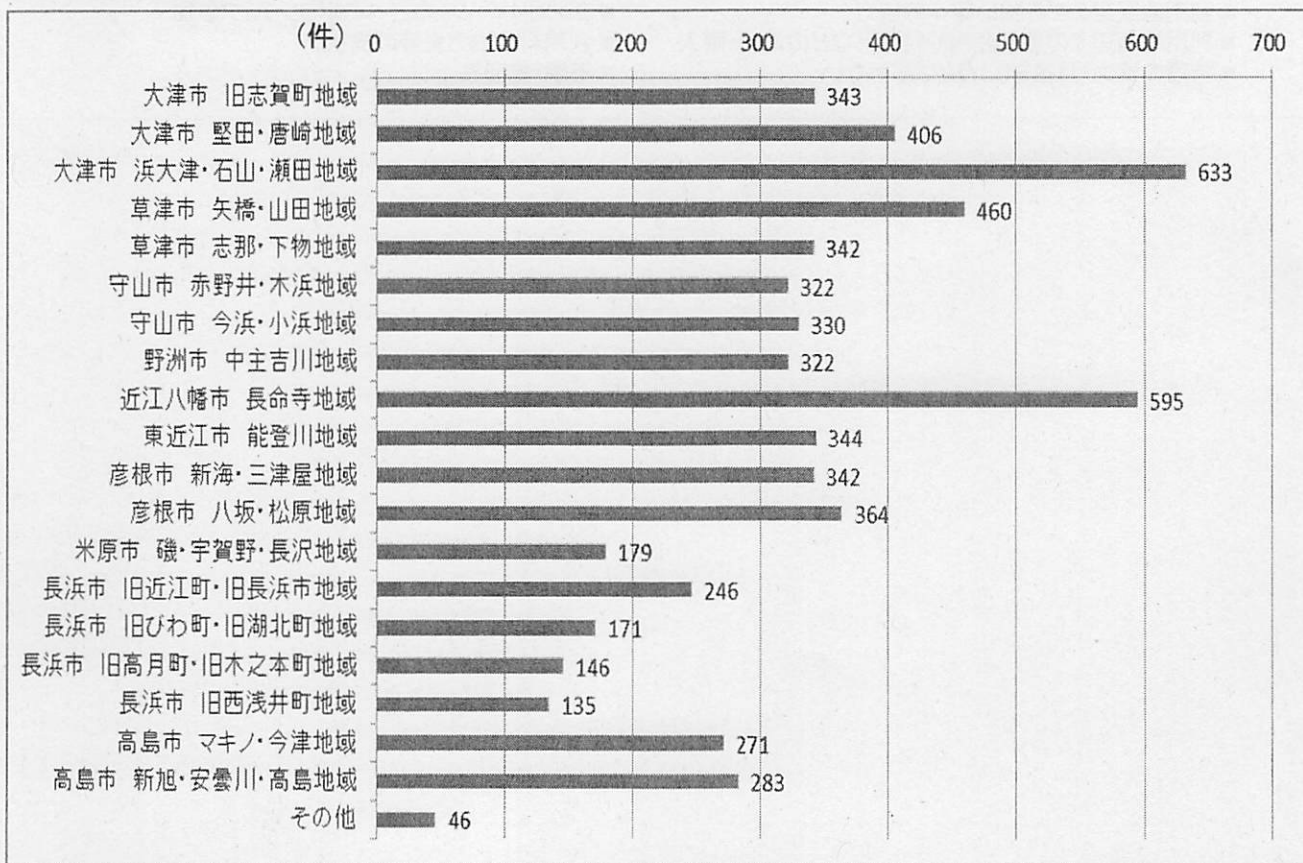
イ) 県政世論調査の結果概要(琵琶湖周辺の保全と利活用について)

- ・有効回答数：1, 526件
- ・自然環境の保全、景観を眺めること、休憩拠点、飲食施設の希望が多い。
- ・遊具の設置や、防災拠点としての機能を求める意見が多い。

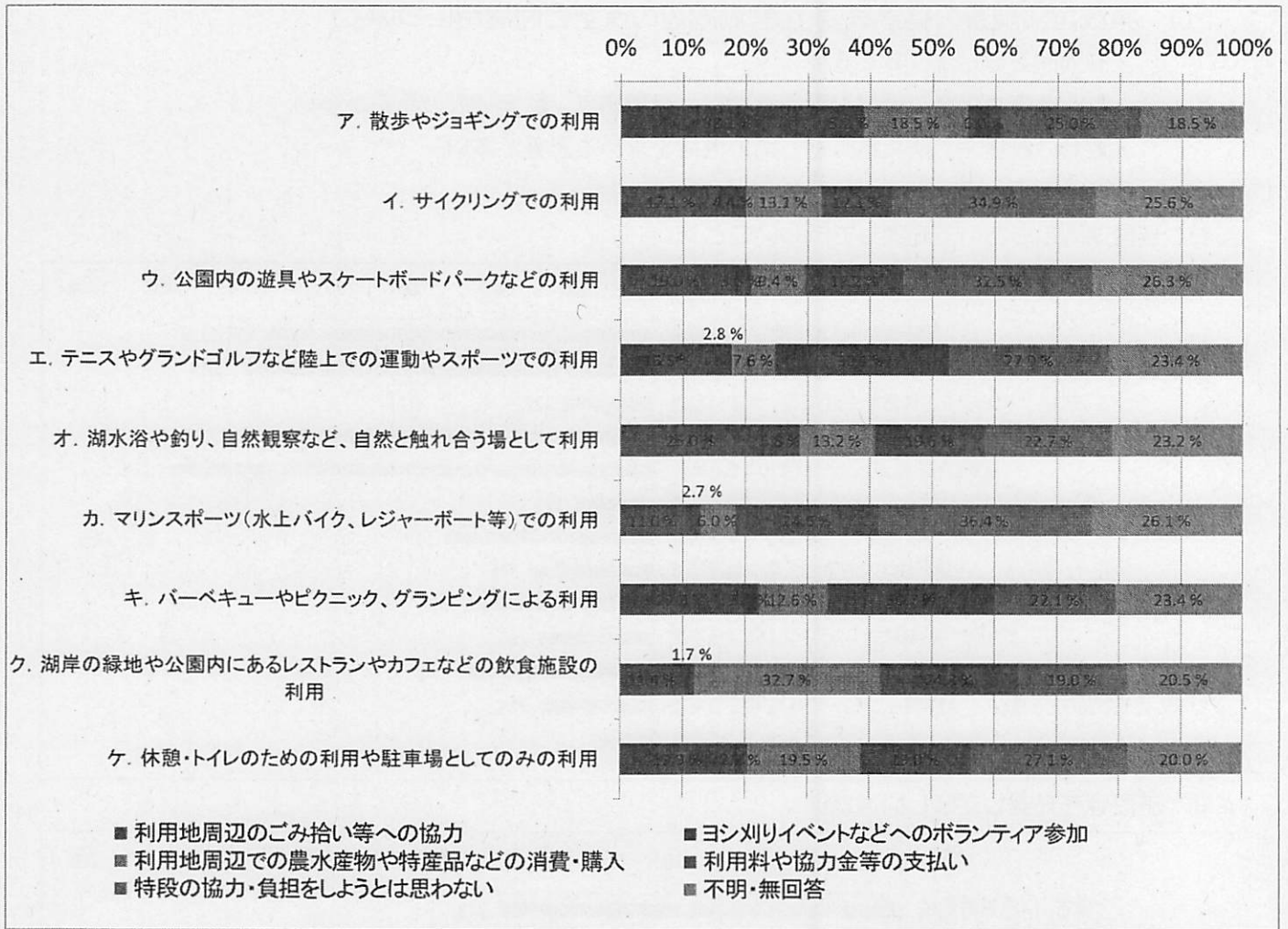
<問 琵琶湖周辺において充実してほしいこと>



<問 施設等を充実してほしい地域>



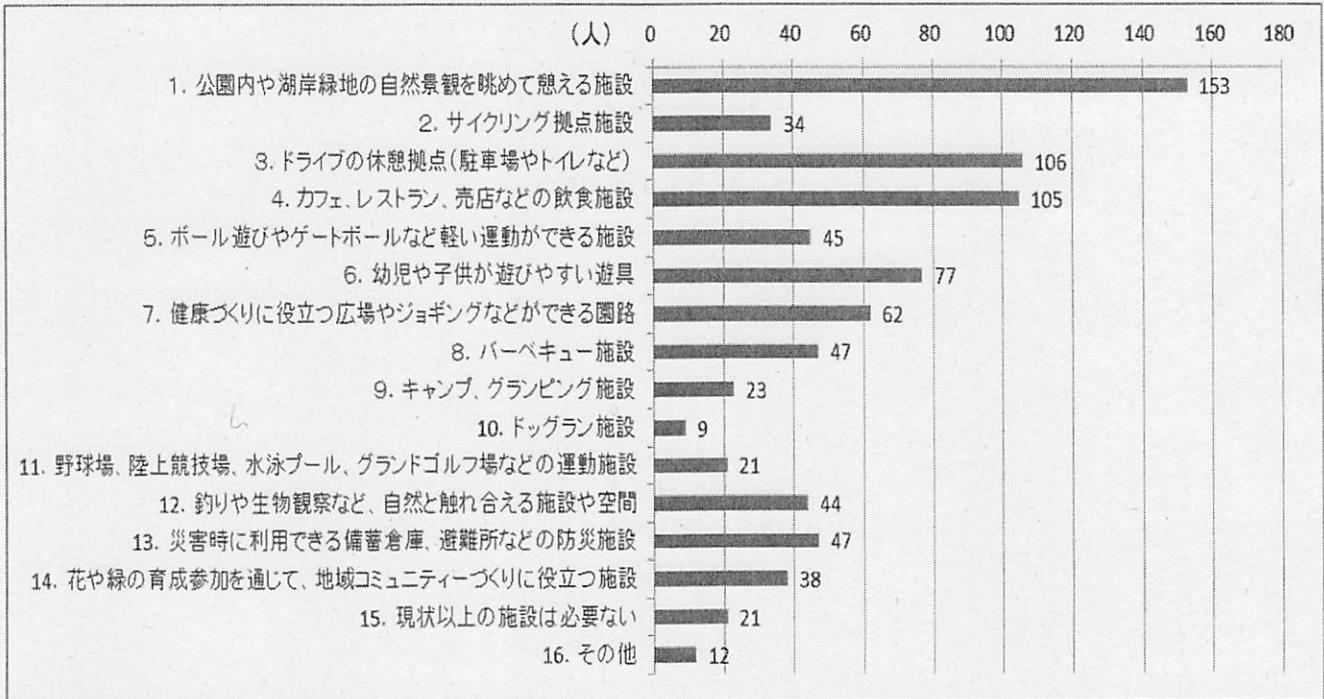
<問 琵琶湖周辺の利用に対して協力・負担を行ってもよいと思うこと>



□) 県政モニターアンケートの結果概要(都市公園について)

- ・回答数：342人
- ・自然景観を眺めること、休憩拠点、飲食施設の希望が多い。
- ・有料化については、どの施設においても有料であれば利用しない回答が多かったが、バーベキュー利用については有料でも利用したい意向が見られた。
- ・その他トイレや公園内の美化、公園利用のマナー向上についての要望が多く見られた。

<問 都市公園で充実してほしい施設は何ですか。>



<問 都市公園施設の有料化の意向について>

